



## “インポリュート” スロットル 取扱説明書

商品番号 : 09 02 0230 ブラック、710mmケーブル  
: 09 02 0231 ブラック、810mmケーブル  
: 09 02 0232 ガンメタ、710mmケーブル  
: 09 02 0233 ガンメタ、810mmケーブル  
適応車種 : 当社PC18/20, PD22, PE24/28,  
VM26, TV26キャブレター装着車

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

### ～ 特 徴 ～

総アルミ削り出しのハイスロットルキット。

スロットルケーブルの取り付け位置を2ヶ所設け、それぞれ異なった巻き取り量を設定しましたので、巻き取り角の少ない競技使用と、ストリートに適した巻き取り角の多い使用が選べます。

### ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応キャブレター装着車専用用品です。他のキャブレター取り付けに関するお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、ハンドルパイプ径 22mm及び 22.2mmハンドル専用用品です。その他のハンドルサイズには取り付け出来ませんのでご注意ください。

補修部品につきましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。キャブレターのセッティングが十分でない場合に当製品をご使用されますと、急加速時にエンジン作動が不調になる場合がありますので、キャブレターセッティングを十分に行ってください。

**⚠ 注意** 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。特に 皿小ネジの規定トルクをオーバーしますと、スロットルが引っ掛かる、回らない等の現象が起こる可能性があります。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ・エンジンの回転中は、キャブレター吸気管内を不用意に覗き込まないで下さい。（吹き返しによるガソリンや、バックファイヤーにより火炎が噴射する事があり、大変危険です。）

**⚠ 警告** 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

## ～ 商 品 内 容 ～



番号	商品内容	数量
1	スロットルASSY.	1
2	ハウジング	(1)
3	ハウジングプレート	(1)
4	ハウジングブラケット	(1)
5	スロットルパイプCOMP.	(1)
6	六角穴付きボルト 5×16	(2)
7	六角穴付き皿小ネジ 4×8	(2)
8	R.グリップラバー	1
9	L.グリップラバー	1
10	スロットルケーブルCOMP.	1

1番は組み付けた状態で出荷しています。

## ～ キャブレター別 巻き取り角度表 ～

	Low	Hi
PC18	50°	44°
PC20	54°	45°
PD22	64°	54°
PE24	58°	49°
VM26	61°	53°
TV26	60°	52°
PE28	67°	58°

巻き取り角度は、スロットルの遊び量を0mmにした状態で計測しています。

## ～ 取 り 付 け 要 領 ～

写真では解かりやすいようにシルバーの部品を使用しています。

1. ハウジングプレートの 皿小ネジを緩め、ハウジングプレート及びスロットルパイプASSY.を取り外して下さい。
2. ハウジングブラケットのボルトを緩めて下さい。この時、ハウジングブラケットは取り外さなくて結構です。



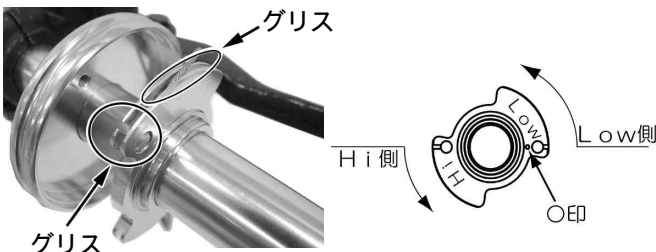
3. ハウジングをハンドルパイプに通し、ボルトを締め付け仮止めて下さい。



4. スロットルパイプASSYのフランジ部及びハンドルパイプのスロットル摺動部にグリスを薄く塗布し、スロットルパイプASSYをハンドルパイプに通して下さい。



5. ハウジングにスロットルケーブルCOMPを取り付け、ケーブルエンドをスロットルパイプASSYのフランジ部に接続して下さい。  
この時、スロットルパイプASSYのフランジ部に印がある側がLow(角度大)で、反対側がHi(角度小)になりますのでどちらか選んで接続して下さい。  
ケーブルエンド部と、スロットルパイプASSYフランジ部の溝部にグリスを薄く塗布して下さい。



6. 項目(3)で仮止めたボルトを規定トルクにて締め付け、ハウジングとハウジングブラケットのすき間が均等になるように固定して下さい。

注意：規定トルクを必ず守って下さい。

$$T = 5 \text{ N} \cdot \text{m} (0.5 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

7. ハウジングプレートをスロットルパイプASSYに通し、皿小ネジを規定トルクにて締め付け固定して下さい。

注意：規定トルクを必ず守って下さい。規定トルクをオーバーしますと、スロットルが引っ掛かる、回らない等の現象が起こる可能性があります。トルクレンチが無い場合は、目安として皿小ネジを締め付け、止まった状態から約45°以内にて増し締めをして下さい。

$$T = 2 \text{ N} \cdot \text{m} (0.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



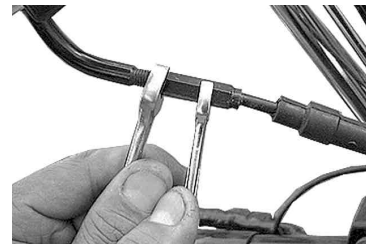
8. 左側ハンドルパイプ及びスロットルパイプASSYのグリップラバー取り付け面と、グリップラバー内面の汚れや油脂分を取り除き、ハンドルパイプ及びスロットルパイプASSYにホンダ純正：ホンダボンドA又は、市販のグリップボンドを薄く塗布し、接着面が乾かないうちにグリップラバーを回しながら取り付けして下さい。

この時、Rグリップラバーとハウジングプレートとの間に1, 2mmすき間が出来る様に取り付けて下さい。

Rグリップラバー：内径小

Lグリップラバー：内径大

9. スロットルケーブルASSYをハンドルを左右に切った時に無理が掛からないように取り回し、キャブレターに取り付け、アジャスターにて遊びを調節して下さい。



## ～スロットル角度変更要領～

1. キャブレターよりスロットルケーブルを取り外して下さい。
2. Rグリップラバーが付いた状態で皿小ネジを緩め、スロットルパイプASSYをゆっくりと引き、スロットルパイプASSYのフランジ部よりスロットルケーブルCOMPのケーブルエンドを取り外して下さい。
3. スロットルパイプASSYを180°回転させ、スロットルパイプASSYの反対側フランジ部にケーブルエンドを接続して下さい。  
ケーブルエンド部と、スロットルパイプASSYフランジ部の溝部にグリスを塗布して下さい。

4. ハウジングプレートをスロットルパイプASSYに通し、皿小ネジを規定トルクにて締め付け固定して下さい。

注意：規定トルクを必ず守って下さい。規定トルクをオーバーしますと、スロットルが引っ掛かる、回らない等の現象が起こる可能性があります。トルクレンチが無い場合は、目安として皿小ネジを締め付け、止まった状態から約45°以内にて増し締めをして下さい。

$$T = 2 \text{ N} \cdot \text{m} (0.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

## SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>